

令和 6 年版

消 防 年 報



(消防本部・日田消防署をドローンで撮影)

日田玖珠広域消防組合消防本部

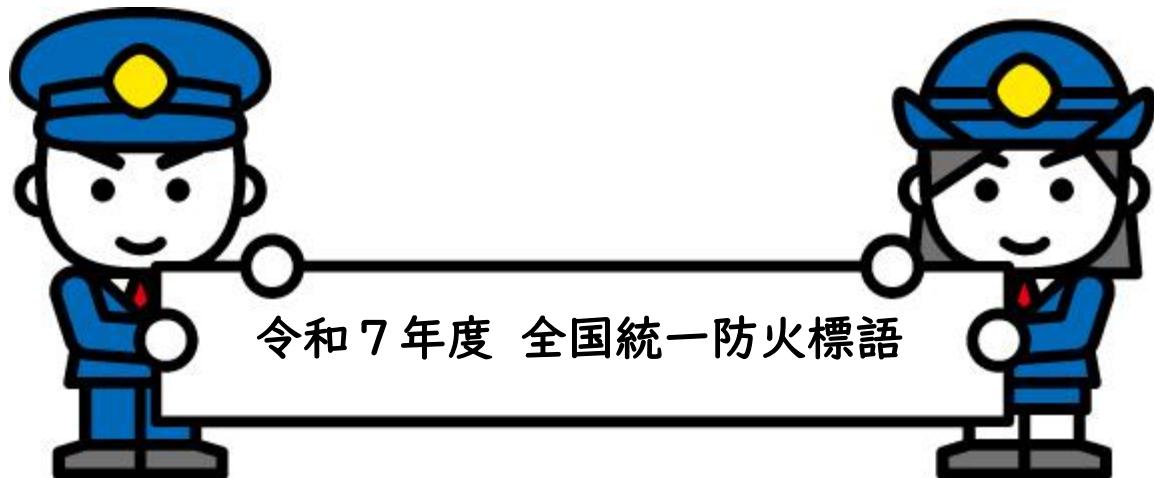
〈令和 7 年刊行〉

まえがき

1. この年報は、消防行政の運営上の指針として活用するとともに管内の消防事情を紹介するために編集しました。
2. 統計は原則として暦年ですが、これによらないものについては当該表に記載しています。

令和7年6月

日田玖珠広域消防組合消防本部



「急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし」

目 次

日田玖珠広域消防組合消防本部庁舎一覧	3
沿革	5
日田玖珠広域消防組合の沿革	6
管内概況	12
日田玖珠広域消防組合の概要、行政区域図	13
日田玖珠広域消防組合構成市町の概要	14
令和6年中の気象状況	15
総務編	16
消防本部組織及び事務分掌表	17
消防署事務分掌表	18
日田玖珠広域消防組合一般会計予算（当初予算）	19
消防相互応援協定	20
職員の配置状況	21
職員の年齢別及び階級別消防職員数	22
職員所持免許・資格状況、圏域内市町別水利状況	23
消防通信網	24
消防車両保有状況	25
基準消防力の充足率、消防車両配置状況	26
消防機械器具等配置状況	27
警防編（救助）	28
救助業務の概要	29
事故種別救助出場及び活動状況、月別及び署別出場件数	30
5か年救助活動件数の推移、事故種別発生場所別活動件数	31
市町別出動件数・防災ヘリコプター要請件数	32
救急編	33
救急業務の概要	34
事故種別救急出場状況・事故種別救急出場割合	35
市町別救急出場件数及び搬送人員・市町別救急出場件数割合	36
月別救急出場状況	37
市町別の5か年救急出場件数の推移・ドクターヘリ要請件数	38
署所別救急出場件数及び搬送人員、管轄外地域医療機関への搬送状況	39
救急隊員応急処置件数	40
年齢別程度別搬送人員	41
時間帯別出場件数	42

予防編 (予防、危険物)	43
市町別防火対象物の現況	44
中高層建築物数	45
建築確認同意事務処理状況	46
防火訓練実施状況・予防査察実施状況、外郭団体の状況	47
防火対象物定期点検報告及び特例認定状況	48
防火クラブ現況	49
予防関係各種届出状況、危険物関係事務処理状況	50
形態別危険物事務処理状況	51
数量別危険物施設設置状況	52
火薬類関係事務処理状況、市町別火薬類関係事務処理状況	53
予防編 (火災調査)	54
火災調査業務の概要	55
令和6年火災統括表	56
火災種別発生件数・火災種別損害額	57
月別発生件数・損害額	58
時間別火災発生状況、火災発生件数・損害額の推移（過去5か年）	59
出火原因別火災発生の推移、市町別・出火原因別火災状況	60
消防団編	61
管内消防団の組織、日田市・玖珠町・九重町消防団組織	62
消防団本部・消防団員数・消防団車両等の現有状況	63

日田玖珠広域消防組合消防本部

(日田消防署併設)

- ・所在 地 大分県日田市大字渡里 111 番地 1
- ・構 造 RC 造 2 階建一部 S 造 (耐火)
- ・建築面積 1,928.78 m²
- ・延 面 積 3,328.56 m²
- ・敷地面積 7,588.00 m²
- ・竣 工 平成 28 年 2 月 23 日
(新庁舎運用開始)
- ・T E L 0973-24-2204
- ・F A X 0973-28-8119 (事務室)
- ・F A X 0973-23-4506 (指令室)



玖珠消防署

- ・所在 地 大分県玖珠郡玖珠町大字大隈 226 番地 5
- ・構 造 RC 造 2 階建
- ・建築面積 1,122.75 m²
- ・延 面 積 1,818.66 m²
- ・敷地面積 3,114.25 m²
- ・竣 工 平成 26 年 7 月 1 日
(庁舎棟運用開始)
- ・T E L 0973-72-2141
- ・F A X 0973-72-5071



日田消防署 大山出張所

- ・所在 地 大分県日田市大山町西大山 8899 番地 2
- ・構 造 木造 2 階建
- ・建築面積 203.09 m²
- ・延面積 263.12 m²
- ・敷地面積 937.87 m²
- ・竣 工 平成 24 年 3 月 7 日
- ・T E L 0973-52-2268
- ・F A X 0973-52-2268



日田消防署 天瀬出張所

- ・所在 地 大分県日田市天瀬町桜竹 666 番地 1
- ・構 造 木造 2 階建
- ・建築面積 213.15 m²
- ・延面積 255.67 m²
- ・敷地面積 709.00 m²
- ・竣 工 平成 23 年 11 月 30 日
- ・T E L 0973-57-3161
- ・F A X 0973-57-3161



玖珠消防署 九重出張所

- ・所在 地 大分県玖珠郡九重町大字右田 1322 番地 8
- ・構 造 木造一部 2 階建
- ・建築面積 257.18 m²
- ・延面積 272.54 m²
- ・敷地面積 766.77 m²
- ・竣 工 平成 23 年 3 月 22 日
- ・T E L 0973-77-6623
- ・F A X 0973-77-6623



沿革

日田玖珠広域消防組合の沿革

年 月 日	内 容
昭和 44 年 8 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏の知事指定を受ける
昭和 45 年 8 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏事務組合設立の知事認可を受ける
昭和 46 年 4 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏の 1 市 4 町 3 村に対し、消防組織法第 10 条に基づく消防本部及び消防署の政令指定を受ける 日田玖珠広域市町村圏事務組合消防本部発足 消防本部消防長任命 消防本部次席及び日田・玖珠署長任命
6 月 7 日	玖珠消防署用地購入 1,019.10 m ²
7 月 2 日	九重出張所用地購入 372.60 m ²
7 月 9 日	天瀬出張所用地購入 419.00 m ²
9 月 14 日	大山出張所用地購入 485.99 m ²
9 月 30 日	単車(125 cc) 3 台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備
10 月 1 日	消防幹部職員 9 名採用 職員数 45 名
10 月 9 日	消防指揮車購入 玖珠消防署配備
11 月 1 日	連絡車購入 消防本部配備
11 月 20 日	オートガイド装置購入 消防本部・日田消防署設置
12 月 1 日	消防職員 35 名採用 職員数 80 名
昭和 47 年 1 月 25 日	消防ポンプ自動車 (BS-I 型) 4 台購入 玖珠消防署及び九重・天瀬・大山各出張所配備
2 月 8 日	救急自動車 (2B 型) 購入 日田消防署配備
2 月 25 日	九重出張所庁舎完成
2 月 28 日	天瀬・大山出張所庁舎完成
3 月 1 日	玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所ホースタワー完成
3 月 16 日	広域消防実働開始 職員数 80 名
3 月 30 日	消防無線整備事業完成 基地局 8 移動局 7 携帯局 17
3 月 30 日	救急自動車 (2B 型) 損害保険協会寄贈 玖珠消防署配備
4 月 1 日	玖珠消防署庁舎完成
6 月 22 日	職員数 86 名
6 月 22 日	玖珠消防署用地追加購入 593 m ²
7 月 10 日	消防本部兼日田消防署用地購入 3,473 m ²
7 月 29 日	消防本部兼日田消防署用地購入 3,473 m ²
7 月 29 日	小型動力ポンプ 4 台購入 玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所配備
10 月 5 日	林野工作車購入 大山出張所配備
11 月 13 日	水槽付消防ポンプ自動車購入 玖珠消防署配備
昭和 48 年 7 月 21 日	日田玖珠広域消防本部庁舎完成
8 月 23 日	消防本部移転
昭和 49 年 3 月 28 日	救急指令装置 (B 型) 購入 日田消防署設置
4 月 1 日	職員数 88 名
5 月 4 日	救急自動車 (2B 型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備
昭和 50 年 2 月 5 日	玖珠消防署用地購入 743.35 m ²
昭和 51 年 2 月 12 日	消防指揮車購入 日田消防署配備
3 月 31 日	大分県内全域消防相互応援協定締結
10 月 21 日	広報車購入 玖珠消防署配備

年 月 日	内 容
昭和 52 年 3月 1日 6月 10日	救助工作車購入 日田消防署配備 広報連絡車 3台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備 軽自動車購入 消防本部配備
昭和 53 年 2月 20日 3月 9日 3月 23日 10月 16日	玖珠消防署車庫増築 (365 m ²) 化学消防自動車 (II型) 購入 日田消防署配備 救急指令装置 (C型) 購入 玖珠消防署設置 救助工作車購入 玖珠消防署配備
昭和 54 年 4月 1日 7月 18日 10月 8日 12月 11日	職員数 105 名 連絡車更新 日田消防署配備 屈折はしご付消防ポンプ自動車 (3折 21m) 購入 日田消防署配備 日田消防署車庫増築 (160.8 m ²)
昭和 55 年 1月 21日 2月 20日 12月 11日 12月 18日	救急自動車 (II B型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 日田消防署訓練塔完成 (地上高 17m) 消防自動車 (CD-I型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B型) 更新 玖珠消防署配備
昭和 56 年 10月 2日 11月 27日 11月 30日	救急自動車 (2B型) 更新 日田消防署配備 水槽付消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 購入 玖珠消防署配備
昭和 57 年 8月 24日 9月 27日 10月 4日	消防指揮車更新 玖珠消防署配備 救急自動車 (2B型) (財) 日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 消防自動車 (CD-I型) 更新 大山出張所配備
昭和 58 年 9月 2日 10月 31日	連絡車更新 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 2台更新 九重・天瀬出張所配備
昭和 59 年 8月 27日 11月 8日 11月 27日	消防指揮車購入 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-II型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B型) 光会館寄贈 日田消防署配備
昭和 60 年 3月 25日 12月 27日	救急指令装置 (B型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B型) 光会館寄贈 玖珠消防署配備
昭和 61 年 7月 25日 10月 2日	訓練塔 (主塔・副塔) 改修工事完了 日田消防署 広域消防発足 15周年記念行事開催
昭和 62 年 3月 20日 3月 20日 6月 10日 7月 22日	八女消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 福岡県南広域消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 玖珠消防署訓練塔完成 (地上高 17m) 連絡車更新 玖珠消防署配備
昭和 63 年 6月 25日	連絡車更新 日田消防署配備
平成 元年 11月 29日	防火広報車 (財) 日本防火協会寄贈 日田消防署配備
平成 2年 2月 26日 10月 20日 10月 20日 11月 9日	甘木・朝倉広域市町村圏事務組合(福岡県)消防相互応援協定締結 阿蘇広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 菊池広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 救急自動車 (2B型) 更新 玖珠消防署配備
平成 3年 2月 26日 10月 7日	救急自動車 (2B型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式 3組 喜多村石油株式会社寄贈 日田消防署配備
平成 4年 3月 4日 4月 26日	救助工作車購入 日田消防署配備 総合防火訓練実施 (圏域内関係機関参加)
平成 5年 8月 5日 10月 13日 10月 29日 12月 14日	救急自動車 (2B型) (財) 日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 救急救命東京研修所入校 (1名) 日田玖珠チビッコ消防大会 日田消防署開催 化学消防自動車更新 日田消防署配備

年 月 日	内 容
平成 6年 8月 19日 10月 5日 11月 12日	救急自動車（2B型）高塚愛宕地蔵尊寄贈 天瀬出張所配備 救急自動車（2B型）2台購入 大山・九重出張所配備 救急救命東京研修所入校（1名） 日田玖珠幼年消防大会 玖珠消防署開催
平成 7年 2月 28日 6月 1日 9月 26日 10月 4日 10月 13日 11月 7日	救急波新設 救急自動車（2B型）日田市遊技業組合寄贈 日田消防署配備 第10回大分県消防職員駆伝大会開催（三隈川周回コース） 救急救命九州研修所入校（1名） 救助工作車（II型）購入 日田消防署配備 第21回九州地区消防職員駆伝大会開催（三隈川周回コース）
平成 8年 4月 1日 4月 8日 9月 1日 11月 13日 11月 27日	無線中継局（多重）設置 救急救命九州研修所入校（1名） 大分県総合防災訓練（会場：大原グラウンド） 水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備 潜水器具一式1組 日田すいめいライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備
平成 9年 3月 1日 4月 1日 4月 29日 5月 30日 11月 7日	大分県防災航空隊へ職員1名派遣 職員数106名 消防緊急通信指令施設運用開始 安全号（軽自動車）玖珠郡危険物安全協会寄贈 玖珠消防署配備 大分県防災ヘリコプター応援協定 日田玖珠幼年消防大会 日田消防署開催
平成 10年 3月 17日 4月 9日 5月 29日 9月 1日	救急自動車（高規格）購入 日田消防署配備運用開始 救急救命九州研修所入校（1名） 安全号（普通自動車）日田地区危険物安全協会寄贈 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型）日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式2組 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成 11年 4月 1日 7月 1日 10月 1日 10月 12日	職員数101名 消防ポンプ自動車更新（CD-I型）大山出張所配備 はしご付消防自動車（35m級）購入 日田消防車配備 救急救命九州研修所入校（1名）
平成 12年 4月 1日 4月 10日 7月 6日 10月 4日	職員数98名 救急救命九州研修所入校（1名） 消防指揮車更新 玖珠消防署配備 救急救命九州研修所入校（1名）
平成 13年 3月 1日 5月 18日 10月 10日 10月 22日	救急自動車（高規格・4WD）購入 玖珠消防署配備運用開始 空気充填機購入 玖珠消防署配備 救急救命九州研修所入校（1名） 消防ポンプ自動車（CD-I型・4WD）2台更新 九重・天瀬出張所配備
平成 14年 6月 20日 7月 25日 10月 31日	連絡車更新 日田消防署配備 消防指揮車更新 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-II型）更新 日田消防署配備
平成 15年 6月 24日 7月 11日 11月 26日	空気充填機更新 日田消防署配備 連絡車（4WD）更新 玖珠消防署配備 救急自動車（2B型・4WD）更新 日田消防署配備
平成 16年 4月 1日	職員数98名

年 月 日	内 容
平成 17 年 1 月 14 日 2 月 28 日 3 月 22 日 9 月 1 日	救急自動車（2B型・4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備 市町村合併により、日田玖珠広域行政事務組合へ名称変更 甘木朝倉広域隣接常備消防相互応援協定（再） 田川地区消防組合（福岡県）消防相互応援協定締結
平成 18 年 7 月 10 日	防火号（軽自動車・4WD）更新 日田消防署配備
平成 19 年 3 月 31 日 4 月 1 日 12 月 1 日	日田玖珠広域行政事務組合解散 日田玖珠広域消防組合発足 田川地区隣接消防応援協定（再）
平成 20 年 4 月 1 日 12 月 16 日	職員数 99 名 救命用ゴムボート一式 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成 21 年 4 月 1 日	久留米広域消防本部（福岡県）消防相互応援協定締結
平成 22 年 2 月 15 日 2 月 24 日 2 月 29 日 3 月 25 日 4 月 1 日 9 月 24 日 12 月 2 日	指令台一部改修、携帯・IP電話位置情報システム導入 救助工作車（II型・4WD）更新 玖珠消防署配備 救急自動車（高規格・4WD）2台更新 天瀬・大山各出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備 職員数 102 名 資機材搬送車（4WD）購入 日田消防署配備 玖珠消防署用地購入 725 m ²
平成 23 年 2 月 18 日 3 月 14 日 3 月 22 日 3 月 25 日 3 月 31 日 4 月 1 日 9 月 20 日 10 月 27 日 11 月 21 日 11 月 30 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 九重出張所配備 東日本大震災へ緊急消防援助隊派遣（22 日まで 延べ 2 隊 6 名） 九重出張所庁舎新築 大山出張所用地購入 450.9 m ² 天瀬出張所用地購入 709.0 m ² 職員条例定数の改正（120 名体制） 化学消防自動車（R-IIA型・4WD）更新 日田消防署配備 連絡車購入 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型・4WD）更新 玖珠消防署配備 天瀬出張所庁舎新築
平成 24 年 3 月 7 日 3 月 30 日 4 月 1 日 10 月 25 日	大山出張所庁舎新築 大分県常備消防相互応援協定（再） 職員数 106 名 救急自動車（高規格・4WD）1台 上野公園病院寄贈 日田消防署配備 救急自動車（高規格・4WD）1台 JA大分寄贈 日田消防署配備
平成 25 年 4 月 1 日	職員数 111 名
平成 26 年 2 月 18 日 3 月 7 日 4 月 1 日 7 月 1 日 10 月 1 日 10 月 31 日	消防指揮車（4WD）更新 総務省消防庁貸与 玖珠消防署配備 救助工作車（II型・4WD）更新 日田消防署配備 職員数 111 名（再任用職員 1 名含む） 玖珠消防署庁舎棟新築（庁舎棟運用開始） 玖珠消防署訓練棟、副訓練棟、油脂庫新築 水槽付ポンプ自動車（II型・4WD）更新 玖珠消防署配備
平成 27 年 2 月 10 日 3 月 1 日 4 月 1 日 10 月 23 日	消防指揮車（4WD）（株）光会館寄贈 日田消防署配備 高速自動車道等における消防相互応援協定（再） 職員数 112 名 大分県鉄道消防連絡会 設置

年 月 日	内 容
平成 28 年 2月 15 日 2月 23 日 3月 1 日 4月 1 日 4月 14 日 4月 5 日 8月 18 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備 消防本部及び日田消防署庁舎運用開始 消防救急デジタル無線及び高機能消防指令システム運用開始 菊池広域連合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 職員数 118名 熊本地震 熊本県上益城郡へ緊急消防援助隊派遣 (16日まで延べ2隊7名) 阿蘇広域行政事務組合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 日田消防署配備
平成 29 年 3月 22 日 4月 1 日 7月 5 日 10月 25 日 12月 13 日 12月 21 日	広報連絡車更新 日田消防署配備 職員数 117名 平成 29 年九州北部豪雨（緊急消防援助隊受援 延べ 35 隊 108 名） 消防活動用ドローン 日田ライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備
平成 30 年 3月 16 日 2月 1 日 4月 1 日 4月 11 日 7月 25 日 8月 28 日 9月 5 日	人員搬送車（14人乗・4WD）更新 日田消防署配備 消防活動用ドローン 運用開始 職員数 118名 中津市耶馬渓町土砂崩れ 大分県常備消防相互応援協定により派遣 (22日まで延べ44隊122名) 西日本豪雨 広島県安芸郡へ緊急消防援助隊派遣 (8月1日まで延べ3隊15名) 救急自動車（高規格・4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備
平成 31 年 3月 14 日 3月 28 日 4月 1 日	広報連絡車（4WD）更新 玖珠消防署配備 津波・大規模風水害対策車（4WD・総務省消防庁無償貸与）、小型水陸両用バギー（水陸両用・総務省消防庁無償貸与）日田消防署配備 職員数 119名
令和 2 年 1月 30 日 3月 5 日 4月 1 日 7月 4 日 12月 8 日	高機能救命ボート（総務省消防庁無償貸与）日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 職員数 117名 令和 2 年 7 月豪雨 熊本県人吉市へ緊急消防援助隊派遣 (7日まで延べ4隊14名) 子供用ライフジャケット 40 着 ライオンズクラブ国際協会 337-B 地区 寄贈 日田消防署、玖珠消防署配備
令和 3 年 2月 1 日 4月 1 日 12月 5 日	屈折梯子付消防自動車更新（25m級） 職員数 116名 救急自動車（高規格・4WD） 一般社団法人日本損害保険協会寄贈
令和 4 年 2月 6 日 4月 1 日 8月 3 日 4月 20 日 8月 25 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 職員数 118名 消防本部に救急課創設 予防課に火災調査係創設 消防活動用ドローン 1機購入 救急普及啓発広報車運用開始 一般財団法人救急振興財団寄贈 株式会社オートポリスとの協力協定締結

年　月　日	内　容
令和 5年 3月 31 日 4月 1日 7月 25 日 9月 1日	株式会社ノーベルとの協力協定締結 職員数 120 名 山岳救助隊発足 小型救助車（4WD・総務省消防庁無償貸与） 玖珠消防署配備 小型救助車 運用開始
令和 6年 3月 21 日 4月 1日 7月 2日 7月 23 日 10月 1日 10月 31 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 職員数 119 名 おおいた消防指令センター稼働開始 おおいた消防指令センターに 119 番回線切り替え おおいた消防指令センター本格運用開始 消防活動用ドローン 1 機更新
令和 7年 3月 11 日 4月 1日	天瀬消防ポンプ自動車(CD-I型4WD)更新 職員数 120 名

管内概況

(令和7年3月31日現在)

本部位置 (WGS) 北緯 33° 20' 05" 東経 130° 55' 70

管轄面積 1,224 km²

管内世帯数 37,926 世帯

管内人口 8,1444 人

日田玖珠広域消防組合の概要

日田玖珠広域消防組合は、九州北部のほぼ中央部、大分県北西部に位置し、昭和46年4月1日に日田市を中心に1市4町3村で構成され、複合的一部事務組合とし日田玖珠広域市町村圏事務組合として発足した。平成17年3月22日、日田市郡合併に伴い1市2町の構成となり、名称も日田玖珠広域行政事務組合と変更されたが、平成19年3月31日同組合を解散し、同年4月1日消防業務のみの日田玖珠広域消防組合として新たに発足した。



管轄面積は、1,224 km²、総人口は令和7年3月31日現在8,144人である。管轄地域の約80%は森林であり、その大部分は杉・檜の人工林である。日本三大美林の一つにあげられる日田杉を産出しており、日田杉を使った「建築用材」「日田げた」の生産等の木材関連産業は、基幹産業の一つになっている。

日田玖珠地方は、山紫水明・風光明媚な観光地であり、日田市では毎年5月20日過ぎの土曜、日曜日に「川開き観光祭」が開催され、昼は市民芸能隊で賑わい、夜は花火大会が清流三隈川で催され、2日間で約20万人の観光客が訪れる。また、毎年7月20日過ぎの土曜、日曜日には平成29年に「ユネスコ無形文化遺産」にも登録された「日田祇園祭」が開催される。

また、玖珠地方では、玖珠町で5月5日「日本童話祭」が開催され、「ジャンボ鯉のぼり」や童話の里の主人公に仮装したパレードが町内を練り歩くなどの催しが行われ約5万人の観光客が訪れる。九重町では、平成18年秋に完成した高さ日本一の歩道専用の吊り橋「九重“夢”大吊橋」がある。九州の最高峰のくじゅう連山では、山開きが毎年6月第1日曜日があり、大勢の登山客が訪れる。

本部位置	(WGS) 北緯33° 20' 05"	東経130° 55' 70"
広 狹	東西 45.9 km	南北 48.0 km
面 積	1,224 km ²	

日田玖珠広域消防組合行政区域図



日田玖珠広域消防組合構成市町の概要

(1) 面積・人口・世帯数

令和7年3月31日現在

管轄別	市・町別	人口(人)	割合(%)	世帯数	割合(%)	面積	割合(%)
日田消防署管内	日田市	59,668	73.26	27,617	72.82	666.03	54.41
玖珠消防署管内	玖珠町	13,584	16.68	6,476	17.07	286.6	23.42
	九重町	8,192	10.06	3,833	10.11	271.37	22.17
	計	21,776	26.74	10,309	27.18	557.97	45.59
合 計		81,444	100.00	37,926	100.00	1,224.00	100.00

(2) 人口の推移

各年3月31日現在

年次	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
日 田 市	63,434	62,464	61,494	60,207	59,668
玖 珠 町	14,795	14,522	14,242	13,802	13,584
九 重 町	9,026	8,852	8,621	8,302	8,192
計	87,255	85,838	84,357	82,311	81,444

(3) 世帯数の推移

各年3月31日現在

年次	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
日 田 市	27,413	27,357	27,477	27,677	27,617
玖 珠 町	6,609	6,601	6,570	6,532	6,476
九 重 町	3,892	3,896	3,865	3,843	3,833
計	37,914	37,854	37,912	38,052	37,926

令和6年中の気象状況

※ 日田玖珠広域消防組合消防本部（白田市大字渡里111番地1）の状況 ※湿度は、相対湿度

		令和6年												
		年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (℃)	平均 気温	17.4	5.4	8.5	10.3	17.7	20.3	23.1	28.0	28.8	27.2	20.3	13.5	5.5
	最高 気温	26.5	11.4	13.7	16.2	23.7	31.2	33.6	37.7	37.4	37.6	31.2	24.8	18.9
	最低 気温	9.4	1.0	4.1	5.1	12.7	9.3	12.7	21.7	21.6	16.6	10.3	1.2	-4.0
湿度 (%)	平均 湿度	75.6	83.0	81.0	73.0	78.0	63.0	74.4	75.2	74.3	72.1	79.8	78.4	74.4
	最低 湿度	26.2	32.0	19.0	15.0	17.0	4.6	21.7	36.6	36.0	33.2	27.0	39.1	32.6
	平均 風速 (m/s)	1.4	1.6	1.9	2.1	1.9	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	0.9
降水量 (mm)	最大瞬間風速	14.7	15.1	13.6	18.1	16.7	15.0	11.7	15.5	21.9	13.8	11.9	11.4	11.6
	1日最高 総雨量	77.5	13.0	48.5	62.0	53.0	115.5	47.5	193.0	125.0	140.5	30.5	95.0	6.0
	平均 気圧 (hPa)	1,005.2	1,012.7	1,011.9	1,007.5	1,003.5	1,003.8	998.5	999.9	996.1	1,001.6	1,006.8	1,009.3	1,010.7
気圧 (hPa)	最高 気圧	1,014.1	1,019.9	1,020.6	1,017.9	1,014.5	1,010.8	1,008.9	1,009.2	1,004.7	1,008.1	1,016.4	1,019.5	1,018.7
	最低 気圧	995.4	1,004.8	1,004.5	999.3	995.5	993.3	989.6	990.8	978.0	994.0	998.4	993.7	1,003.2